時間:5月27日 17:15-18:45

FTIR 大気観測データ準リアルタイム自動リトリーバルシステムの開発

Development of the automatic retrieval system for the FTIR spectroscopic observation data

神代 剛[1], 松本 哲也[2], 谷口 弘智[1], # 笠井 康子[3], 関 浩二[3], 村山 泰啓[3] Tsuyoshi KOSHIRO[1], Tetsuya Matsumoto[2], Hirotomo Taniguchi[3], # Yasuko Kasai[2], Kouji Seki[2], Yasuhiro Murayama[2]

- [1] 富士通 F I P, [2] CRL, [3] 通総研
- [1] Fujitsu FIP Corp., [2] CRL, [3] Fujitsu FIP

通信総合研究所ではアラスカポーカーフラット観測所で観測したデータの有効利用をはかるため、SALMON(System for Alaska Middle atmosphere Observation data Network: 国際中層大気環境観測実験データ処理装置)の開発を行っている。その中で赤外吸収スペクトル観測データ準リアルタイムリトリーバルシステムの開発を行ったので報告する。